

## ゼロカーボンシティに向けた歩み

2008年：環境モデル都市、2018年：SDGs未来都市 選定

2020年10月：**ゼロカーボンシティ宣言**

2021年6月：**気候非常事態宣言**

2021年8月：「**北九州市地球温暖化対策実行計画**」改定

2030年度までに温室効果ガス**47%以上**削減（2013年度比）

2022年2月：「**北九州市グリーン成長戦略**」策定

## 脱炭素先行地域

---

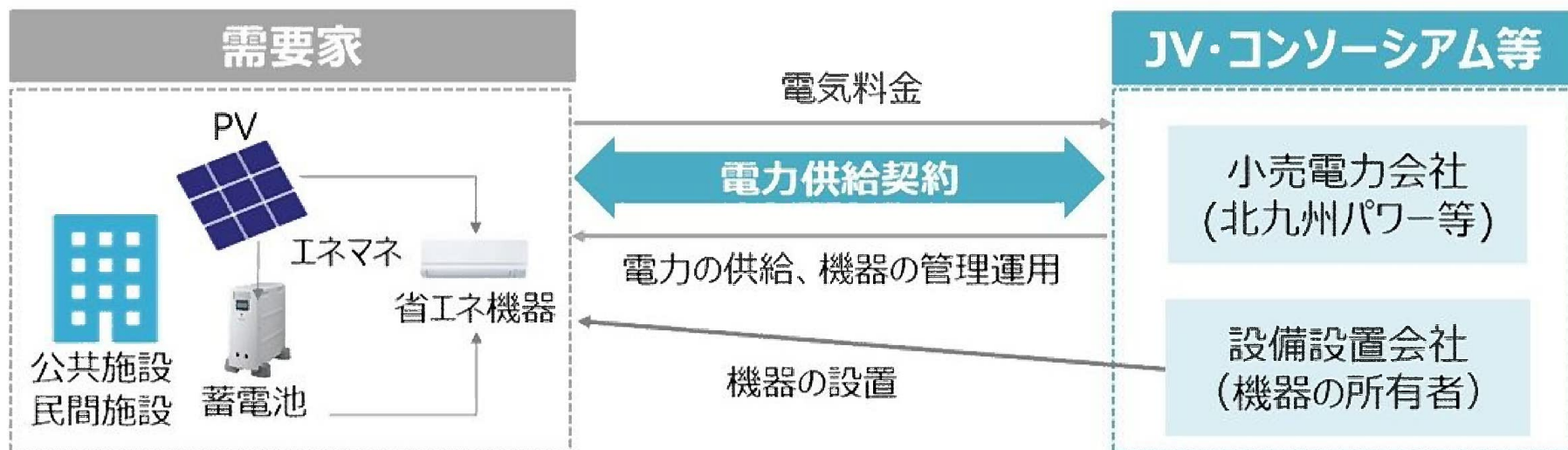
- 環境省が**2025年度**までに**少なくとも100か所**を選定
- 2030年度までに**民生部門の電力の脱炭素化**を実現
- 環境省が本年1～2月に募集を行い、有識者会議で審査

## 本市の提案概要①

### 第3者所有方式による太陽光パネル、蓄電池等の導入

- 北九州都市圏域18市町の公共施設群
- 北九州エコタウンのリサイクル企業群

第3者所有方式のイメージ図



### コスト低減と再エネの有効活用へ

- 太陽光パネルのリユース
- 車載用バッテリーの**定置型蓄電池**としての**利用**
- **大規模蓄電池**の導入

## 本市の提案概要③

計画期間

2022～2026年度（5年間）

再エネ導入量

圏域全体で、最大約37MW

太陽光導入箇所数  
(うち、北九州市の公共施設)

約290箇所

事業規模

約97億円（総事業費）

# 庁内推進本部の設置（6月予定）

庁内の推進体制の強化を図り、取組を加速化

## （仮称）グリーン成長庁内推進本部

本部長：市長  
副本部長：副市長、教育長  
本部員：全部局長

### 再エネPT

公共施設への  
PV、蓄電池

### 電動車PT

一般公用車の  
電動化

### 広報PT

市民啓発

### 産業PT

中小企業の  
脱炭素化支援

### 建築物PT

公共施設の建  
物の脱炭素化

企業、大学、市民団体など各種ステークホルダーと連携